

平成27年3月19日

陸運安全協力会 会員各位  
昭和四日市石油 環境安全課長殿  
〃 操油課長殿  
昭和シェル石油 基地管理センター所長殿

昭和四日市石油(株)四日市製油所  
陸 運 安 全 協 力 会  
当番幹事 昭永工業(株)

平成27年3月度 陸運パトロール結果について (報告)

1. 日 時 平成27年3月19日
2. 場 所 ローリー積場
3. 点検台数 白油 (23台)、黒油 (5台)
4. 参 加 者 29名 (敬称略)  
昭四 (4名) 福間操油課長、市川操油課長内裏、中村陸上操油係長、  
鶴飼環境安全課主任  
昭シ (1名) 大津所長  
会員 (24名) 昭永工業 (山下、河合、細井、草間)、上野輸送 (塚本、  
大賀)、日本通運 (森)、暁興産 (伊藤)、ニヤクコー  
ポレーション (飯田)、日石輸送 (茂野)、昭豊運輸 (福  
田)、揖斐川工業運輸 (篠田)、エネックス (池田、丸  
山)、ダイコー (児島)、中川運輸 (辻亮)、ニイミ運  
輸 (池田)、不破貨物運輸 (河合)、北勢オイルサービ  
ス (長井)、名誠組 (鈴木)、近畿石油輸送 (加藤)、  
大陽運輸 (米川)、中北運輸 (堤)、  
事務局 (森)

5. 指摘および評価事項

(1) 指差呼称の評価は次のとおりでした。

- |              |    |
|--------------|----|
| 1. (全くしていない) | 2  |
| 2. (指差しのみ)   | 8  |
| 3. (声が小さい)   | 10 |
| 4. (良い)      | 5  |
| 5. (非常に良い)   | 1  |
| 記載なし         | 2  |

全くやっていないのに100点つけといてという乗務員がいた。

(2) 3月重点目標の「静電気防止対策の実行、確認」について

軍手のままでアースを取り扱っていた、ドロップパイプの垂直挿入の意識が薄い、防寒衣が静電気防止になっていないと思われるものがあつた、絞り缶がポリ製だったなどの報告がありました。

(3) その他の指摘事項

- ・監視が全体的にパネル中心でハッチ監視が疎かになっていた。
- ・動作にキレがなく、漠然とやっている感じ。
- ・ローリー上でカラビナを外していた。
- ・シャットバルブを開のままでアームを移動していた。

6. 連絡事項

(1) 操油課

3月5日に構内でローリーの接触事故がありました。待機場から出る際に隣のローリーに接触したものです。。

3月7日にはオーバーフローがありました。システムにより積込が停止したのに十分な確認をせずに積込を再開し、底弁の締め忘れもあつて積込以外のハッチからオーバーフローしました。積込中に停止した場合は施設係員を呼び対処することを徹底して下さい。

(2) 環境安全課

3月14日に鈴鹿川クリーン作戦を実施しましたが、ご協力ありがとうございました。今月末、27. 30. 31日に長期入構者教育を実施しますので受講願います。

以上

第22回総会のお知らせ

開催日時 4月16日 17:00～

場 所 四日市シティホテル

中村係長殿 赤字部分 特にチェック願います。

3月幹事会は、総会議案書の内容確認と総会における幹事の役割分担確認でしたので、議事録の作成・配布はいたしません。